

【平成17年度専修学校教育重点支援プラン】

事業名	産学連携によるコンテンツビジネス系専修学校の専門課程の高度化開発		
学校法人名	学校法人岩崎学園		
学校名	横浜デジタルアーツ専門学校		
代表者	理事長 岩崎幸雄	担当者・連絡先	石井 宏光 本部総務部総務課 TEL 045-311-5562

<事業の概要>

国家施策として期待されるコンテンツビジネスを担う人材を育成するために、産学連携のもとに専門課程の高度化開発を行う。

永続的な産学連携フレームの構築のもと教育カリキュラム・教材の共同開発、コンテンツビジネス振興のための共同基礎研究を実施する。

具体的に以下について検討、実施を行う。

- ・連携フレームの検討
- ・教育カリキュラムの検討
- ・教材の制作
- ・共同基礎研究
- ・実証講座

<成 果>

①連携フレーム検討

専修学校が抱える課題、コンテンツ制作業界が抱える課題を整理したうえで、4年制課程を前提とした専修学校を支える業界、行政、学校などとの関わり方、連携フレームを整理した。

②教育カリキュラム検討

専修学校が育成する「コンテンツクリエイター」像を明確にしたうえで、デザイン、エンターテインメント、**Web**、コンテンツプロデュースの教育分野を設定し、情報リテラシー科目、コンテンツリテラシー科目、コンテンツクリエイション科目、コンテンツプロデュース科目について全46科目のシラバスを作成した。
なお、社会人・団塊の世代向けのカリキュラムの提案も行っている。

③教材の制作

完成作品の紹介とカリキュラムに沿った制作過程におけるサンプル教材をそれぞれ30作品制作した。
作品は、**Web**上でいつでも閲覧できる形式を採用し、利用者への配慮を行っている。

④共同基礎研究

コンテンツ業界発展のためのコンテンツ流通を最大の課題と認識し、インターネットを利用した流通システムを検討した。コンテンツの販売（決裁機能）、検索、人気投票、口コミ情報などの**Web**サイトの機能仕様書を作成している。

⑤実証講座

カリキュラム検討として、コンテンツ制作に必要な不可欠な知識・技術をテーマに社会人・教職員・学生のスキルアップを目的とした社会人向け講座、教職員向け講座、学生向け講座を実施した。